



2012年理学部(数) 第2問

2 四面体ABCDがある。△ABC, △ABDの重心をそれぞれE, Fとおき、線分DEと線分CFの交点をGとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 線分DEと線分CFが交わる理由を述べよ。
- (2) Oを空間内の定点とし、 $\vec{a} = \overrightarrow{OA}$, $\vec{b} = \overrightarrow{OB}$, $\vec{c} = \overrightarrow{OC}$, $\vec{d} = \overrightarrow{OD}$ とおく。このとき、 \overrightarrow{OG} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}, \vec{d}$ を用いて表せ。
- (3) A(0, 0, 4), B(-1, 3, 0), C(3, 0, 0), D(-2, -3, 0)のとき、 $\angle AGB$, $\angle BGC$, $\angle CGA$ の大小関係を不等号を用いて表せ。